

大気中の有害化学物質の測定結果

- ア 調査日 令和5年7月26日（水）～8月2日（水） 連続7日間
有害化学物質は、令和6年8月1日（火）～8月2日（水） 連続24時間
令和6年1月10日（水）～1月17日（水） 連続7日間
有害化学物質は、令和6年1月16日（火）～1月17日（水） 連続24時間
- イ 調査場所 区立竪川中学校、フクシ・エンタープライズ墨田フィールド（墨田区総合運動場）
- ウ 調査結果 環境基準*1の設定されている項目については両地点とも環境基準を満たしていた。微小粒子状物質（PM2.5）については、夏季・冬季それぞれ1週間の測定のため、単純に年平均値との比較はできないが、環境基準の1日平均値は満たしていた。
調査結果は次のとおりである。

(ア)揮発性有機化合物等

単位：μg/m³

項 目	区立竪川中学校			フクシ・エンタープライズ墨田フィールド			基準値等
	夏季	冬季	年平均	夏季	冬季	年平均	
ベンゼン	1.3	0.77	1.0	0.86	0.56	0.71	3 ^{*1}
トリクロロエチレン	0.37	0.77	0.57	0.86	1.9	1.4	130 ^{*1}
テトラクロロエチレン	0.098	0.17	0.13	0.16	0.17	0.17	200 ^{*1}
ジクロロメタン	1.2	0.94	1.1	1.1	0.74	0.92	150 ^{*1}
アクリロニトリル	0.18	(0.012)	0.096	0.21	(0.012)	0.11	2 ^{*2}
塩化ビニルモノマー	(0.0072)	<0.004	0.0046	<0.0025	<0.004	0.0016	10 ^{*2}
クロロホルム	0.21	0.15	0.18	0.21	0.15	0.18	18 ^{*2}
1,2-ジクロロエタン	0.055	0.088	0.072	0.062	0.091	0.077	1.6 ^{*2}
1,3-ブタジエン	0.28	0.067	0.17	0.17	0.022	0.096	2.5 ^{*2}
酸化エチレン	0.095	0.036	0.066	0.11	0.047	0.079	-
塩化メチル	1.3	1.2	1.3	1.3	1.2	1.3	94 ^{*2}
トルエン	4.8	5.6	5.2	4.0	3.9	4.0	-
アセトアルデヒド	5.3	1.2	3.3	2.6	0.82	1.7	120 ^{*2}
ホルムアルデヒド	4.1	1.4	2.8	3.5	0.94	2.2	0.8 ^{*3}
ベンゾ[a]ピレン	0.00015	0.000054	0.00010	0.00020	0.00014	0.00017	0.00011 ^{*4}
ニッケル化合物	0.0034	0.0036	0.0035	0.0031	0.0068	0.0050	0.025 ^{*2}
ヒ素化合物	0.00039	0.00094	0.00067	0.00052	0.0019	0.0012	0.006 ^{*2}
ベリリウム化合物	<0.000016	(0.000055)	0.000032	(0.000017)	0.00011	0.000064	0.004 ^{*3}
マンガン化合物	0.025	0.063	0.044	0.036	0.15	0.093	0.14 ^{*2}
クロム化合物	0.0080	0.0086	0.0083	0.0072	0.014	0.011	-
水銀化合物	0.0019	0.0015	0.0017	0.0017	0.0015	0.0016	0.04 ^{*2}

備考) < の値は検出下限値未満を示す。()の値は検出下限値以上定量下限値未満の値であることを示す。

検出下限値未満は、検出下限値の1/2を用いて平均値を算出した。

*1：「ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準について」平成9年2月4日環境庁告示第4号

*2：環境中の有害大気汚染による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）

*3：EPA10-5リスクレベル基準値（参考基準値）

*4：WHO欧州事務局ガイドライン値（参考基準値）ただし、クロム及びその化合物は六価クロムとしての参考基準値を示す。

(イ) 微小粒子状物質 (2.5 μ m以下)単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

項 目	区立竪川中学校			フクシ・エンタープライズ墨田フィールド			環境基準等
	夏 季	冬 季	平均値	夏 季	冬 季	平均値	
粉じん(PM2.5)	8.4	7.4	7.9	8.4	5.9	7.2	1日平均値:35 1年平均値:15
元素状炭素(EC)	1.21	0.896	1.05	0.918	0.499	0.708	
元素状炭素(EC1)	0.586	0.633	0.610	0.463	0.385	0.424	
元素状炭素(EC2)	0.835	0.476	0.656	0.673	0.312	0.493	
元素状炭素(EC3)	0.127	0.049	0.088	0.132	0.017	0.075	
有機炭素(OC)	3.11	2.17	2.64	3.35	1.60	2.47	
有機炭素(OC1)	<0.3	0.33	0.3	<0.3	0.19	0.2	
有機炭素(OC2)	1.30	0.48	0.89	1.43	0.43	0.93	
有機炭素(OC3)	1.01	0.70	0.86	1.06	0.49	0.78	
有機炭素(OC4)	0.46	0.393	0.43	0.50	0.270	0.39	
硫酸イオン	1.80	0.747	1.27	1.92	0.741	1.33	
硝酸イオン	0.353	1.35	0.849	0.292	1.34	0.817	
塩化物イオン	0.070	0.377	0.223	0.065	0.343	0.204	
ナトリウムイオン	0.138	0.095	0.116	0.132	0.103	0.118	
カリウムイオン	0.0576	0.081	0.0691	0.0699	0.095	0.0824	
カルシウムイオン	0.070	0.066	0.068	0.044	0.118	0.081	
マグネシウムイオン	0.020	0.0106	0.015	0.019	0.0139	0.016	
アンモニウムイオン	0.522	0.626	0.574	0.531	0.570	0.550	

粉じん濃度の環境基準: 1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

(ウ) 微小粒子状物質日別一覧 (2.5 μ m以下)単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

	調査日	区立竪川中学校	フクシ・エンタープライズ墨田フィールド	環境基準*
夏 季	令和5年7月26日～7月27日	17.0	15.1	35
	令和5年7月27日～7月28日	9.2	10.1	
	令和5年7月28日～7月29日	7.2	7.6	
	令和5年7月29日～7月30日	7.5	8.3	
	令和5年7月30日～7月31日	5.7	5.6	
	令和5年7月31日～8月1日	5.9	5.7	
	令和5年8月1日～8月2日	6.1	6.3	
冬 季	令和6年1月10日～1月11日	7.0	7.2	
	令和6年1月11日～1月12日	18.6	11.1	
	令和6年1月12日～1月13日	8.8	8.2	
	令和6年1月13日～1月14日	4.4	3.7	
	令和6年1月14日～1月15日	5.4	6.1	
	令和6年1月15日～1月16日	2.1	1.8	
	令和6年1月16日～1月17日	5.3	3.5	
夏季・冬季平均		7.9	7.2	15

*: 「微小粒子状物質による大気汚染に係る環境基準について」
平成21年9月9日 環境庁告示第33号